

## TTA レポート (NO.109)

謹賀新年 2022年には栃木国体であり、一丸となり、次代を担うジュニアの開拓・普及・育成・強化に取り組みたいと思います。皆様のご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。

## 1、2016. 9. 13(火)9:15 県G 女子連大会予選挨拶 あいにくの雨で、開会式は、2F会議室で挨拶した。

1)おはようございます。予選で200人もの参加大したものです。これだけの多くの人の、30%でもTTAの県大会にも出場してくれれば、もっと盛り上がるんですが-----。

2)2点話させて下さい。

1)8/6~7 国体 関東ブロック大会、女子は岩手に全県出場で、男子は、5/8の競争で、毎年のことだが、炎天下で実施され、埼玉県が熱中症で救急車で運ばれ棄権、栃木県は5番目に滑り込んだ。塩分や水分の補給は勿論ですが、まだまだ残暑厳しき時であり、試合前の睡眠とか栄養とか十分に試合に備え取り、取り組んで下さい。

2)2022年に栃木国体があります。県Gと屋板で実施、年末には日体協とJTAで視察。

我々も、一部常設ナイター、屋内とか要望している。次代を担うジュニアの育成・強化が最も大切で県協の他に県教育委員会もかなりの予算を組み後押しをしてくれています。

3)最後に、ソニー生命と朝日新聞には大変お世話になりますが宜しく。運営や審判の方々も縁の下の力持ちで宜しく。選手の皆さん「決める所は決め、もう一球粘る所は粘る」で大いに頑張ってください。

## 2、2016とちぎオープンジュニアトーナメント

1. 2016年参加者状況は総数655名。残念ながら昨年より72名の減少となった。

18男子	86	18女子	66
16男子	63	16女子	42
14男子	109	14女子	50
12男子	152	12女子	87
男子合計	410	女子合計	245

総参加数 655名

2.【運営上に於いて】本年度の使用会場は民間クラブ5社(33面)と県総合(16面)及び屋板運動場テニスコート(12面)の計61面を使用した。大会開催期間は8月27日の予選を初日とし、その予備日を8月28日。本戦は9月3日、4日、10日の3日間で実施した。予選初日は断続する雨に見舞われたが雨量は場所により違うので、臨機応変に試合を進めるよう依頼。しかし、一部の会場ではコートが水浸しになり試合続行不能で、翌日に延期になった会場もあった。

9月4日の本戦においても雨に悩まされ未消化試合が発生。午後3時過ぎに、運営担当者から試合が終わらないので来週に持ち越したい旨の連絡が入った。しかし、県内選手のみならずとも神奈川や千葉の遠方から来場選手のことを考えると少なくとも予定の試合数は完了したいと考え、**即刻、宇都宮テニスクラブの川村氏に電話してオムニコート2~3面を空けて頂けないか打診。その結果、急なお願いにも関わらず協会のお役に立つのであればと惜しまない協力をいただき、無事予定の試合数を消化することができた。今回の宇都宮テニスクラブのご好意に対し担当役員は元よりディレクターの青柳も「心から感謝している」と報告があった。本件に対しては大会主催者の長である井村としても関係各位になり代わり宇都宮テニスクラブの川村氏及び会員各位に対し、この場をお借りして心より御礼申し上げる次第です。**

【まとめ】我々テニス協会関係者は勿論であるが民間クラブと一心同体となり各方面に積極的なアプローチを行い、底辺拡大に努力することが重要な責務であると考えている。そして、テニスを始めた人たちを、テニスから遠ざけないよう常に「個々のニーズを満足させ、実レベルに応じた明確な目標を持たせ」導いて行けば、各位が次第に高度なものを求めてくる。まず指導者は「教え込むのではなくあくまでもアドバイザーであれ」を軸に子供達やビギナーに興味を持たれるように指導して行けば徐々に底辺人口が拡大すると確信するところである。(とちぎオープンジュニア報告書から抜粋)

## 3、2016年度中間決算状況

1)2016年9月25日(日) 18:00~21:15 宇都宮市南生涯学習センター 2階 学習室2で行われた。

2)2016年度中間決算及び決算見通しを各委員会が報告。各委員会が予算以上に、残金となるべく努力を実施した。

競技運営・・・秋季シングルス大会にて、雨天が続き予備日を使用しても大会終了できなかった。ルールが決まっていなかったので決めたい。

3)2017年度トップの役員改選に提案し、今後の各委員会の関連人事を煮詰めていく。今度の理事会にも提案する。

4)とちぎオープンジュニア大会-----大会の分析結果の詳細な報告があった。青柳さんには多大なご苦勞をおかけした。

5)今年の関東実業団対抗テニスリーグ戦は、栃木県の総合グランドで実施。横松副会長に出席していただいた。

6)テニスの日につき、報告があり、テニスの日が雨天中止となったため、年度内でもう一度開催したい。検討中。

7)P&Sの実施状況-----今年は、鹿沼、宇都宮、佐野で実施。備品は当面メーカーとタイアップして実施。

8)TTAデータベース構築事業の進捗状況の報告があった。

-----次回は、来年3/31号を予定---

## TTA レポート (NO.110)

この110号で井村からの「TTAレポート」は完了し、神山新理事長にバトンタッチ予定です。最終的には今度の理事会・総会で決定となりますが、TTAのホームページは、「TTAは勿論ですが、栃木県体育協会、KTA(関東テニス協会)、JTA(日本テニス協会)の動きにつき、幾らかでも皆様の参考になるようレポートを掲載したいと思います。」という趣旨で始めました。

今後は、神山新理事長から2ヶ月に一回「TTAレポート」が報告されると思います。ご期待下さい。

### 1、2017年度の事業方針(2016年度実績)

#### 2017年度の事業方針(2016年度実績)

##### .....2016年度の実績と反省.....

- 1、TTAの収支面の透明性、健全化の推進、情報共有の推進し、更なるスピードのある決断と実践
- 2、参加し易い土壌作りのため、大会実施方法の日々見直しと改善 ダブルスの参加者増を
- 3、「とちぎジュニアオープン」の更なる定着化。高妻先生・笠原先生によるメンタルヘルスのジュニア教育の徹底
- 4、ジュニア育成強化基金80万円を計上し、更なる推進。
  - ・2016.12.20 JTAによる会場正規視察----①屋根の事務室の恒久化 ②県Gの6面のナイターの恒久化 等を要望。県には、その決断と実行力に期待。
- 5、JTA後援の楽天キッズテニス支援プログラム「テニスPLAY+STAY」のレッド・オレンジ・グリーン ボールによる推進。各地区協会との連携による実施
- 6、2016年度事業推進と予算に感謝。

##### .....2017年度の事業方針.....

- 1、TTAの収支面の更なる透明性、健全化及び情報共有の推進。スピードのある決断と実践
  - ・TTAデータベースの構築、機械化の推進
  - ・JTA「テニス環境等調査委員会」と連携し、環境【温暖化防止チーム・マイナス6%運動】TTAとしても、「自分のゴミ+One運動+エコキャップ」を実施します。自分のゴミと周りに落ちているゴミの持ち帰り運動の推進
- 2、参加し易い土壌作りのため、大会実施方法の日々見直しと改善  
ダブルスの参加者増を----女子連との連携
- 3、TTA組織体制の充実と共に、2017年度予算の必達、一丸となって更なる努力を。
- 4、障害者スポーツの積極的支援(ブラインドテニスダブルス大会、聴覚障害者スポーツテニス大会他
  - 5、2022年栃木国体目指し、次代を担うジュニアの強化の実現、国体強化費補助金の有効活用及び透明健全化
    - ・SCUの養成計画の策定と実施、テニス国体会場地の整備要請及び整備計画への参画、
    - ・平成29年度強化事業等に係る各種調査の推進
    - ・関プロ突破と共に、本国体ベスト8以上を目指す
- 6、テニスP&Sの地区協会中心の推進 JTAの補助活用、TTAのバックアップ
- 7、栃木県クラブ対抗戦の推進(KTA4県対抗交流戦)

### 2、3/24(金) 13:00~15:10 JTA評議員会(赤羽の味の素NTC) 井村出席(栃木自宅10時発、16:50着)

尚早く着き、先日の野崎氏と会い、御礼と国体会場の要望書につき概要説明した。

1、出席者 JTA幹部役員+評議員68人中54人出席

2、畔柳会長挨拶

- ①原宿にある岸記念体育館がオリンピックとの兼ね合いで新国立競技場の近く移転決定で場所取りが大変で、この赤羽が会場となった。
- ②2016年度を振り返り、イ、まず錦織選手の活躍で、テレビ放映の効果 ロ、23億の規模で、-30M¥の赤字予算が+30M¥と、有明移転の一億を引き当てても黒字化できた。  
ハ、2017年度は22億、-87M¥の予算

③2016年度を振り返り7点

- イ、リオ五輪 銅。全員が一回戦突破      ロ、普及のテニスP&S、市町村レベルに、  
八戸・函館等県庁所在地以外に訪問、2011年を底に、テニス人口も4400万人と上向き。  
ハ、有明の青写真できつつあり。来年は使用できない。      ニ、テニスのプロ資格 事前研修の強化  
ホ、世界車椅子大会を昨年実施      ヘ、グローバル化---日仏テニス協力(レッドクレーの推進、豪も  
ト、フェアプレーの徹底      JTAのフェアプレーの向上の5つの原則  
①判定が難しい場合はグッド      ②アウト又はフォールトの判定は、はっきりとボール  
とラインに空間が見えた時      ③サーバは打つ前に、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス  
④ジャッジコールは大きな声で、ハンドシグナルも      ⑤コート外の人には、セルフジャッジに口出ししない

**以上を徹底のため、各県の大会要項に掲載を。**

- ④2016年度の反省      イ、指導者の養成を      ロ、中体連への加盟  
⑤今後4点に力点を入れる      イ普及と強化を育成を、特に指導者      ロテニスP&S  
ハ東京オリンピック 1.7億(+5千万)      ニ ジュニア特別強化  
⑥有明の対応、東アジアのテニスの連携      ⑦仏と豪との親密な連携  
⑧更なるフェアプレーの徹底

3、議案

- 第1号 平成29～30年度役員候補者の件      TTA実業団とも関係深い福井烈氏が専務理事に  
第2号 平成29年度事業計画書並びに収支予算の件  
第3号 平成30年度のためのジャパンオープン引き当てを行う件  
有明工事(29/11～31/7)に伴う、1億引当

4、報告事項

- ①規程改正  
②平成29～30年度分野別本部・委員会設置とその人事の件  
③平成29年度役員報酬の件  
④4ヶ年財務計画の件  
⑤フェアプレー向上の件  
⑥日仏テニス協力の件  
⑦東京オリンピック有明改修の件  
⑧2017. 9. 23 テニスの日の件      今年は20周年  
⑨平成29年度特定寄付金目論見書の件  
⑩英スポーツ医学誌発表研究の件      テニスは健康に有益、中高年スポーツに有益

以上評議員会終了後、懇親会実施。井村は欠席。

以上

2017年度から井村理事長の後を引き継ぎ新理事長に就任いたしました神山です。よろしくお願いいたします。

1、2016年栃木県テニス協会総会

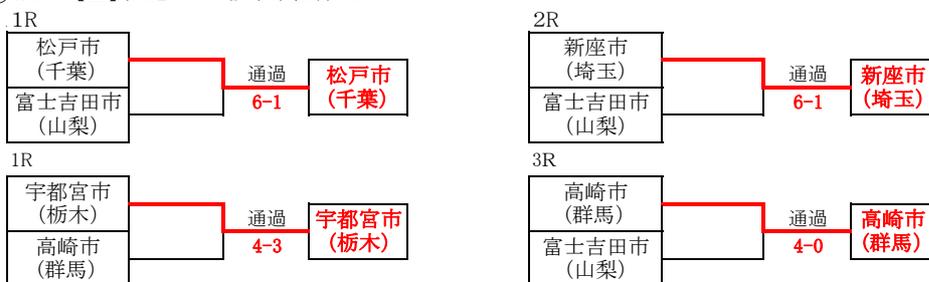
- ① 4月23日(日)にホテルニューイタヤで実施され2016年度の決算報告、2018年度の事業計画及び予算、役員改選等が審議され無事に終了しました。ありがとうございました。
- ② 2016年度は¥21,405微増ですがプラスで決算が終了したが2017年度は事務所移転の経費が増えマイナス予算(-69万円)でスタートします。
- ③ 各委員会の経費削減にさらなる努力をお願いいたします。2017年度結果を見て収入増案が必要(登録費UP等)

2、TTA事務所移転

2017年5月14日に事務所移転を行い住所、電話番号、FAX番号が変更になりました  
 新住所 〒320-0351 宇都宮市鶴田町309-1 ホワイトローズ I 102  
 (場所は宇都宮市立宮の原中学校から南へ数十メートルの所です。)  
 電話 028-688-0305  
 FAX 028-688-0306  
 Eメールは従来と変更なし

3、第41回全日本都市対抗テニス大会関東予選大会

- ① 5月6日【土】実施 栃木県総合グランドテニスコート



- ② 松戸市(千葉)、宇都宮市(栃木)、新座市(埼玉)、高崎市(群馬)は全国大会出場決定。東京都 神奈川県は推薦、茨城県は翌年度開催枠で出場は決定済です。
- ③ 第41回全国都市対抗テニス大会は平成29年7月20日～23日に福井県営テニス場で開催予定

4、JTA報告

- ① 【JTA】平成29年度第1回常務理事会平成29年4月12日開(議事録より)  
 平成29年度よりTENNIS P&S特別補助金が20万円から30万円に増額が承認された。  
 各地区協会でまだ実施していない地区協会は、積極的に活用願います。

5、KTA報告

4月19日 平成29年第1回常務理事会神山出席  
 来年の関東オープンテニス選手権ベテランの部を栃木県での共同開催の依頼がありました。  
 2020年の東京オリンピック開催に伴い2018年に有明テニスの森公園が改修に入り使用ができない為。  
 開催予定日2018年5月14日～21日？栃木県総合Gこの時期テニス教室が入っているので事前調整を依頼した。  
 5月9日 平成29年第2回常務理事会 井村理事長出席  
 平成29年度総会及び理事会 吉井副理事長,吉羽副理事長出席

6、栃木県中学校体育連盟(中体連)加盟の要望書提出(5/26)

中央競技団体より平成30年度までに各都道府県中体連に加盟が認められなければ全国大会出場を認めないという告示がされたということで今回3回目の要望書提出になります。  
 提出先 栃木県中学校体育連盟 会長 塩田 雅明様

7、第72回国民体育大会栃木県予選会

日時 平成29年5月27日 28日  
 会場 栃木県総合運動公園

結果	成年男子	成年女子
1位	玉腰 敬太	1位 吉田 麻美
2位	油布 将也	2位 関谷 里佳子
3位	柚木 武	3位 加藤 美怜
4位	鈴木 佳太	4位 斎藤 美幸

男女上位2名の選手は、8月5日～6日ぐんまスポーツセンターで行われる関東ブロック大会に出場

**1、平成29年度 第72回国民体育大会(少年男女の部)選手選考会**

日時 平成29年7月1日 2日

会場 栃木県総合運動公園

結果 少年男子代表

少年女子代表

推薦順位

推薦順位

1位 横田大夢(足工大)

1位 諏訪円香(学修館)

2位 青木智寛(文星附)

2位 佐藤成美(作新)

**2、第41回全日本都市対抗テニス大会**

7月20日～23日 福井県営テニス場で開催

宇都宮市は1回戦勝ち2回戦敗退でBEST16でした。

1回戦

宇都宮市4-2岡山市

2回戦

宇都宮市2-4鹿児島市

最終日雨天中止で京都市・四日市市・福井市・東京都豊島区の4チーム優勝。

**3、KTA報告**

7月12日 平成29年第3回常務理事会神山出席

来年2018年の関東オープンテニス選手権ベテランの部を栃木県での共同開催の日程が決定。

開催日2018年5/14(月)～21日(月) 県総合グランド

5/14(16面)5/15(16面)5/17(16面)5/18(10面)5/19(6面)5/20(5面)5/21(月)予備日(5面)

また2019年も県総合グランドで開催予定が決定している。

**4、TTAサミット会議**

6月10日実施

理事長、副理事長の4名出席。

1、TTA事業進捗

2、国体関ブロ、本国体役員派遣について

8月5日前場ALSOKぐんまコート 関ブロ

吉井副理事に決定

本国体

吉井副理事長 未定

3、県教育委員会補助金決定

競技力向上事業 ¥2,991,000

競技役員等養成事業 ¥212,290

中高体補助金¥1,830,000 (TTA通さず支給)

**5、宇都宮市屋板運動庭球場に要望書提出(7/24)**

第77回国民体育大会栃木県大会テニス競技施設に関する要望書

提出先 宇都宮市教育委員会教育長 水越久夫様

第77回国民体育大会成年男女の会場に予定されている

屋板運動庭球場に恒設のクラブハウス建設を要望書として提出した。(現在、大会実施時仮設を予定している)

提出者 横松副会長 吉羽副理事長 県ソフトテニス連盟 加藤勉会長 神山

以上

## 1、第72回国民体育大会愛顔つなぐえひめ国体結果

- ・日程 平成29年10月1日(日)~10月4日(水)
- ・会場 愛媛県総合運動公園テニスコート・松山中央公園
- ・参加監督・選手・トレーナー  
総監督：阿久津定之
- 1. 成年男子 監督：阿久津定之 選手：玉腰敬大、鈴木佳太
- 2. 少年男子 監督：毛塚英樹 選手：横田大夢、青木智寛
- 3. 少年女子 監督：諏訪礼子 選手：諏訪円香、佐藤成美  
トレーナー：吉村健児

少年男子が3回戦までいきベスト16、目標のベスト8まであと一步でした。

- ・少年男子 1回戦 対 鹿児島県： 栃木県 ②-0 鹿児島県
- 2回戦 対 北海道： 栃木県 ②-1 北海道
- 3回戦 対 新潟県： 栃木県 0-2 新潟県 (第4シード)
- ・少年女子 1回戦 対 三重県： 栃木県 0-② 三重県
- ・成年男子 1回戦 対 愛媛県： 栃木県 0-② 愛媛県 (第1シード)

## 2、2017年度 栃木県テニス協会 第1回理事会 開催

日時：2017年10月15日(日)18:00~20:40  
会場：宇都宮市安川地区市民センター 学習室3, 4

- ・各委員会の事業は予定通り進んでいる。
- ・予算の件で、マイナス69万で予算スタートしたが、中間決算でプラス32.5万になっている。最終決算を見てみないとわからないが、今後マイナス予算ではまずいので収入増の方法として登録費(¥600⇒¥1000?)を上げる検討をしていたので、2月の理事会時の決算をみて、今後の対応をしたい。

- ・JTA TENNIS PLAY&STAY 補助金が今年度から20万円から30万円の増額された  
足利市11/23 栃木市11/25実施予定

## 3、平成29年第4回常務理事会 KTA報告

日時：2017年9月27日(水)14:00~16:30  
会場：渋谷区スポーツセンター会議室 神山出席

財務委員会の報告

- ・平成29年度は730万円程度の余剰金が見込める。KTAニュースの印刷廃止、関東オープン選手権の余剰金が増えたこと  
ジュニア登録、データ処理料の収入等であるが、30年度は250万円、31年度は340万円、32年度は420万円マイナスとなり  
29年度繰越金730万円を超え32年度には全体で280万円のマイナスになる、今後委員会として対応を検討していく
- ・来年4月からJTAはジュニアJPINを開始予定だがKTAはどう対応するのか打ち合わせたい⇒11/1打ち合わせる  
ジュニアJPINの方向性が決まらないと2000万円/年の収入も財務に影響する。

## 4、第7回ブラインドテニスダブルス大会開催日程が決定

日時：2018年 3月3日(土)、4日(日)  
場所：宇都宮市明保野体育館  
昨年同様に審判委員会の方々の協力をよろしく願いいたします。

以上

----次回は1/31の予定----